

# 2つの 関東大震災 と

大正地震 1000年

100 years since the Taisho Earthquake

元禄地震 320年

320 years since the Genroku Earthquake

# 鎌倉

Special Exhibition  
特別展

2023.7.22(土)  
~9.10(日)

鎌倉 国宝館

KAMAKURA KOKUHOUKAN MUSEUM

The Two Great Kanto Earthquakes  
and Kamakura

開館時間 9:00 → 16:30 (入館は16:00まで)

URL [www.city.kamakura.kanagawa.jp/kokuhoukan/](http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kokuhoukan/)

休館日 / 月曜日(8月14日は開館)

観覧料 / (一般)700(600)円 (小・中学生)300(200)円

住所 / 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1 [鶴岡八幡宮境内]

交通案内 / JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

電話 / 0467-22-0753 FAX / 0467-23-5953

E-mail / [kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp](mailto:kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp)

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。

※本料金で平常展「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。

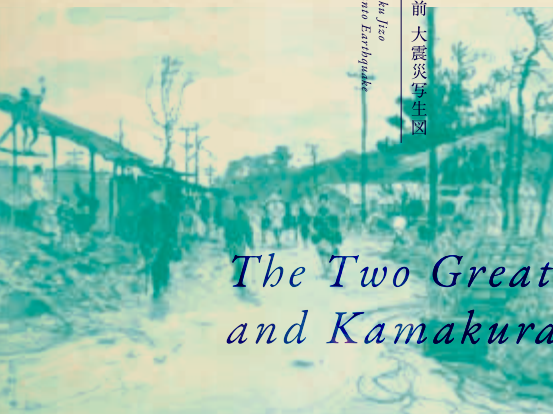
※( )内は20名以上団体料金※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生~大学院生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。



鶴岡八幡宮 大震災写真図  
Tsurugohji Hachiman-ji Shrine  
Sketch of the Great Kanto Earthquake



北条時頼坐像 奈良国立博物館提供  
Broken Statue of Hōjō Tokiyori



大町原六地藏手前 大震災写真図  
At the Omachiwara Raku-ji  
Sketch of the Great Kanto Earthquake



大巧寺門前(鎌倉駅前) 大震災写真図  
At the Daigoji Temple (Kamakura Sta.)  
Sketch of the Great Kanto Earthquake



鶴岡八幡宮二ノ鳥居 大震災写真図  
Tsurugohji Hachiman-ji Shrine Second Torii  
Sketch of the Great Kanto Earthquake

Special Exhibition  
特別展

# 2つの 関東大震災 と

大正地震100年  
100 years since the Taisho Earthquake  
元禄地震320年  
320 years since the Genroku Earthquake

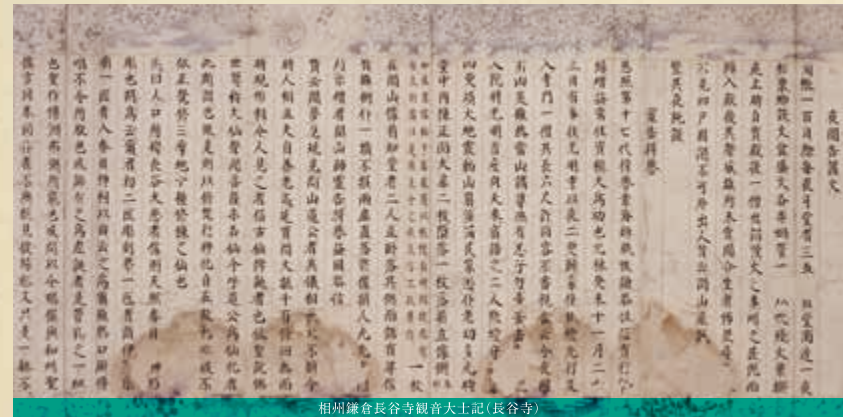
# 鎌倉

大正12年(1923)9月1日に大正関東地震が発生して、令和5年(2023)で100年を迎えます。大正関東地震では、激しい揺れと津波によって、関東地方一円で建物の倒壊や火災が起き、多くの尊い人命が失われました。殊に、鎌倉地方は震源域に近かったことから、その被害は甚大で、それは当地の寺社に伝わる尊像や宝物類も例外ではありませんでした。破損した宝物類を蘇らせるべく、奈良の美術院から修理技術者たちが来鎌。鶴岡八幡宮境内に設置された修理所において修理作業が開始されました。その後、昭和3年(1928)に開館した鎌倉国宝館内にも修理所が設けられましたが、ここで鎌倉市内のみならず、市外や神奈川県外の寺社の宝物に至るまで、広く修理を請け負っていたことはあまり知られていません。

本展では、大正関東地震発生100年という節目に、当時鎌倉で進められた文化財の復興事業に着目します。そして、この震災を契機に建設された鎌倉国宝館の、修理所としての機能にも光を当てることで、近代日本における文化財保護の歴史の一端を明らかにしたいと考えます。

さらに、本年は元禄16年(1703)11月23日に発生した元禄関東地震から320年の節目の年でもあります。震源域は異なるものの、関東地方に甚大な被害を与えた地震として知られています。本展では、江戸時代のこの地震にも注目しました。

18世紀と20世紀の鎌倉地方における二度の悲惨な地震災害と、そこからの復興、特に寺社の被災と復興について、本展覧会を通じて見つめ直していただければ幸いです。



相州鎌倉長谷寺観音大士記(長谷寺)



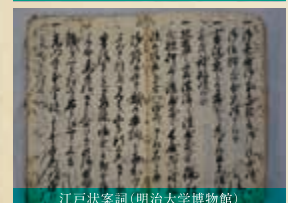
重文 太平記(能安寺)



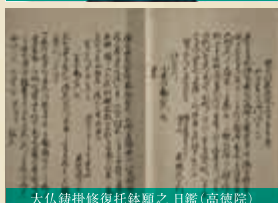
仏頭(光融寺)



重文 聖観音菩薩立像(東慶寺)



江戶状案詞(明治大学博物館)



大仏掛掛修復托鉢願之日鑑(高德院)

## 鎌倉国宝館 [鶴岡八幡宮境内]

開催期間 / 2023年7月22日(土)~9月10日(日)  
 開館時間 / 9:00~16:30(入館は16:00まで)  
 休館日 / 月曜日(8月14日は開館)  
 観覧料 / [一般] 700(600)円 [小・中学生] 300(200)円  
 住所 / 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1 [鶴岡八幡宮境内]  
 交通案内 / JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。  
 京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。  
 電話 / 0467-22-0753 FAX / 0467-23-5953  
 E-mail / kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。  
 ※本料金で平常展「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。  
 ※く)内は20名以上団体料金  
 ※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生~大学生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

学芸員による列品解説(参加無料(要観覧料)、申込不要)  
 最新情報は当館HPをご覧ください。

